

『半日入学に懸ける』

R7.2.10（月）

◇2月10日、寒さが堪える中、新入生半日入学を実施しました。

昨年度に引き続き、土岐・明世・日吉・釜戸の4小学校の6年生が一堂に会して実施することができました。来年度4月、入学式にはこのメンバーが3クラスに分かれて、中学校生活が始まっていくこととなります。とても楽しみです。私からは、挨拶の後、唐突でしたが、「自分が今頑張っていること」について考え、挙手してもらいました。更に、発表できる人を各学校1名、担任の先生に選出してもらい、前に出てきて発表してもらいました。

初めての場所、初めて揃った他校の6年生、先生たち、中学1年生の先輩たちの集団、といった緊張するのが当たり前という条件が揃っている中でしたが、自分の考えがもてたこと、発表しようと挙手できた人、そして実際に発表した人、それぞれの想いが伝わりました。入学後、大きく成長していく可能性を感じました。皆さんの入学を心待ちにしていますね。



1年生の皆さん、やるべきことが多くある中、準備から練習までお疲れ様でした。6年生が到着し、会が始まるまで、練習や準備・確認を行う姿がありました。こうしたこだわりや丁寧さはとても大切で、6年生にも伝わります。

そして、その成果は、発表の中で十分に発揮されていました。一言で言えば、『相手の立場をしっかりと踏まえた上でのメリハリある発表』と言えるでしょうか。楽しさあり、真剣さあり、学年としての結束力ありと、きっとどの場面からでも、伝わること・学ぶことはあったはずです。合唱は特に素敵でした。本当によく頑張りましたね。真の2年生になるために、残りの期間でやるべきことをやり切ってくださいね。

